

ギアリンクス便り 第10号 2005年4月発行

〒505-0051 岐阜県美濃加茂市加茂野町鷹之巣 343

ホームページ www.gialinks.jp

代表取締役 中田智洋 (株)サラダコスモ

取締役 大西 隆 (有)セントラルローズ

取締役 桜井芳明 桜井食品(株)

取締役 渡辺好弘 チュウノー食品(株)

取締役 加藤孝義 (株)岐孝園

監査役 渡辺基成 渡辺会計事務所

ギアリンクス豆腐

好評発売中です



去る2月から当社のアルゼンチン農場産の大豆から作ったお豆腐を岐阜県内のスーパーさんや八百屋さんで販売しています。大豆の甘さを感じる食味が魅力のこのお豆腐は以前から岐阜県内各所で開いた試食会等で皆様から何時でもどこでも買える様にしてほしいとのご要望を受けて発売にいたしました。

岐阜県外にお住まいの方は弊社ホームページから(www.gialinks.jp)の楽天による通信販売を行っていますからお買い求めいただけます。ちなみに価格は10丁入った1ケースが消費税込みで1,580円です。送料は地域により変わりますが500円又は700円です。賞味期限が2週間ありますから贈り物にも最適とお勧めします。株主の皆様だけでなくより多くの方々にギアリンクスの活動や理念をご理解いただくためにも是非ご購入いただきますようご案内します。

現地ツアーのご報告

農場ツアーに参加して 恭子さん

幼い頃、地面を掘り続けたら地球の裏側に行けるかな? 地球の裏側はどうなっているのかな? と疑問に思ったことがあります。今回、その裏側の国アルゼンチンに行くことができ、たくさんの感動をいただきました。

ギアリンクスの農場500haを目の前にしてただ一言「広い!!」。大豆の地平線が広がる中、参加者の皆さんとトラクターの後ろに立って乗り、気持ちの良いアルゼンチンの風を切りながらの農場見学。走っても走っても大豆畑が広がり、あまりの広さに驚かされました。畑から抜いてきた生育途中の大豆を、みんなでもぎ取って枝豆にして食べました。鮮度バツグンで味が濃い枝豆にギアリンクスはこんなにおいしい大豆を栽培しているんだと感動しました。また、楽しみにしていた生まれて初めて見る氷河! 日本のテレビで見る以上のスケールにこれも感動でした。自然に出来たとは思えないほどのきれいで淡いブルー。1年の内ほとんどが強風で天気が悪いと言われている場所なのに、天気に恵まれて快晴の空の下、氷河の氷で作った焼酎のオンザロックは美味しかったです。

パラグアイで頑張っている日本人農家の方や、アルゼンチン岐阜県人会の方との交流会も心に残っています。遠く日本から離れても日本人のプライドを守って生きている姿に私も頑張らねばと思いました。

写真による旅日記

去る17年2月22日から3月5日にかけて27名の一行が当社アルゼンチン農場の見学に行ってきました。22日には新設の中部空港に集合・出発。今回は成田とニューヨークを経由してブエノスアイレスまで38時間の長旅となりました。アルゼンチンに入国、そのままイグアスの滝近くのホテルへ空路の移動です。寒い日本から真夏のイグアスへ移動した時は長旅にもかかわらず全員元気でホッとしました。



アルゼンチンからパラグアイへ船で国境超え

翌24日はパラグアイのイグアス農協を訪問し、農場の見学やら現況の報告をいただき現地で頑張っている移住農家の方々と懇親の昼食会を開催。特に婦人部の方々にもご出席いただきましたので旅行参加者の女性との意見交換が活発に行われました。



日系農協関係者との昼食会。

串刺しして焼いた牛肉をボーイさんが配ります。



手前パラグアイ、向こう岸はブラジルという川の国境です。



イグアスの滝を背景に集合写真

25日午前にはイグアスの滝を見学、あいにくの雨の中でしたが壮大な滝の前で大歓声が上がりました。午後、ブエノスアイレスを経て農場近くのホテルへ移動。夕食後ホテルの大群をたずねてバスで出かけましたがあいにくわずかのホテルに出会っただけでした。(南米のホテルは恥ずかしがりやでしょうか?)



第一農場入り口にて

26日には当社農場へ出かけました。広大な大豆の大地を前にして、どこまで当社の畑が広がっているのかわからないということでトラクターに荷車をつけ、農場管理人の石川さんが運転して荷車からの農場見学。どこまでも続く当社大豆畑に驚嘆の声を受け、広さを実感して帰りました。



トラクターでの農場見学が始まります。



運転は石川さん（農場の管理人）です



バラデーロ第2農場にて
ずっと後方に見える林までが当社の畑です。

このバラデーロの農場では大豆を約400ha栽培し、他に小麦・ひまわり・とうもろこしで約150ha栽培の計約550haをすべて農薬と化学肥料を使用しない有機栽培で行っています。



昼食に農場から持ってきた大豆を食べるために
手分けしてもぎとっています。

農場見学後はブエノスアイレスに戻り、夕食は岐阜県人会との交歓会を開催。80人ほどの岐阜県ゆかりの方々を交えて食事です。



「ギアリンクスの架ける虹」を県人会に贈呈
毎年この時期にアルゼンチンを訪問し、岐阜県人会の新年会と合同での交歓会はすっかりおなじみになった方との懐かしい再会の場でもあり、初めてご参加いただいた方にもすっかり打ち解けての会話が弾みます。日系人と言っても3世ともなると日本語が堪能とはいきませんが、ジェスチャーを交えての会話が弾みました。ギアリンクス豆腐も日本から持ち込み、みんなで試食をして、アルゼンチンから日本に運ばれた大豆が豆腐となって再びアルゼンチンに戻った姿に一同大喜びでした。



アルゼンチン南部のパタゴニアにある
ペリト・モレノ氷河は船からの観光です。

27 日からは南の氷河と世界最南端の町を
見学・観光です。自然が作る氷河のスケール
や色に感動です。



ウプサラ氷河での中田社長夫妻



還暦を迎えた鹿野さん

3 月 1 日、世界最南端の町で誕生日を迎え
た方がお二人ありました。岐阜市からご参加
の柳原さんと恵那市からご参加の鹿野さんで
す。鹿野さんは還暦をお迎えということでチ

ャンチャンコならぬ帽子とマントをお贈りし
て皆でお祝いをしました。



アラスカから 17,848k という最南端看板前にて

2 日に最南端の町を観光後はブエノスアイ
レスに戻り、翌 3 日には市内観光をして夜の
便で米国を経て帰国の途につきました。

3 月 5 日無事中部国際空港に着。12 日間の
旅の中で時間を見つけては皆さんに人生観や
ら人生哲学、さらには生き様などをミニ講演
会という形で語っていただきました。ご参加
いただいた皆様にとくさんの感動を残して無
事ツアーは終了しました。次回にはぜひ貴方
もご参加ください。とくさんの出会いと感動
をお約束します。



時間を見つけてはミニ講演会を開催しました。

事務局からのお願い

引越し等でご住所が変更になりました方は
ご面倒ですが事務局までご一報ください。